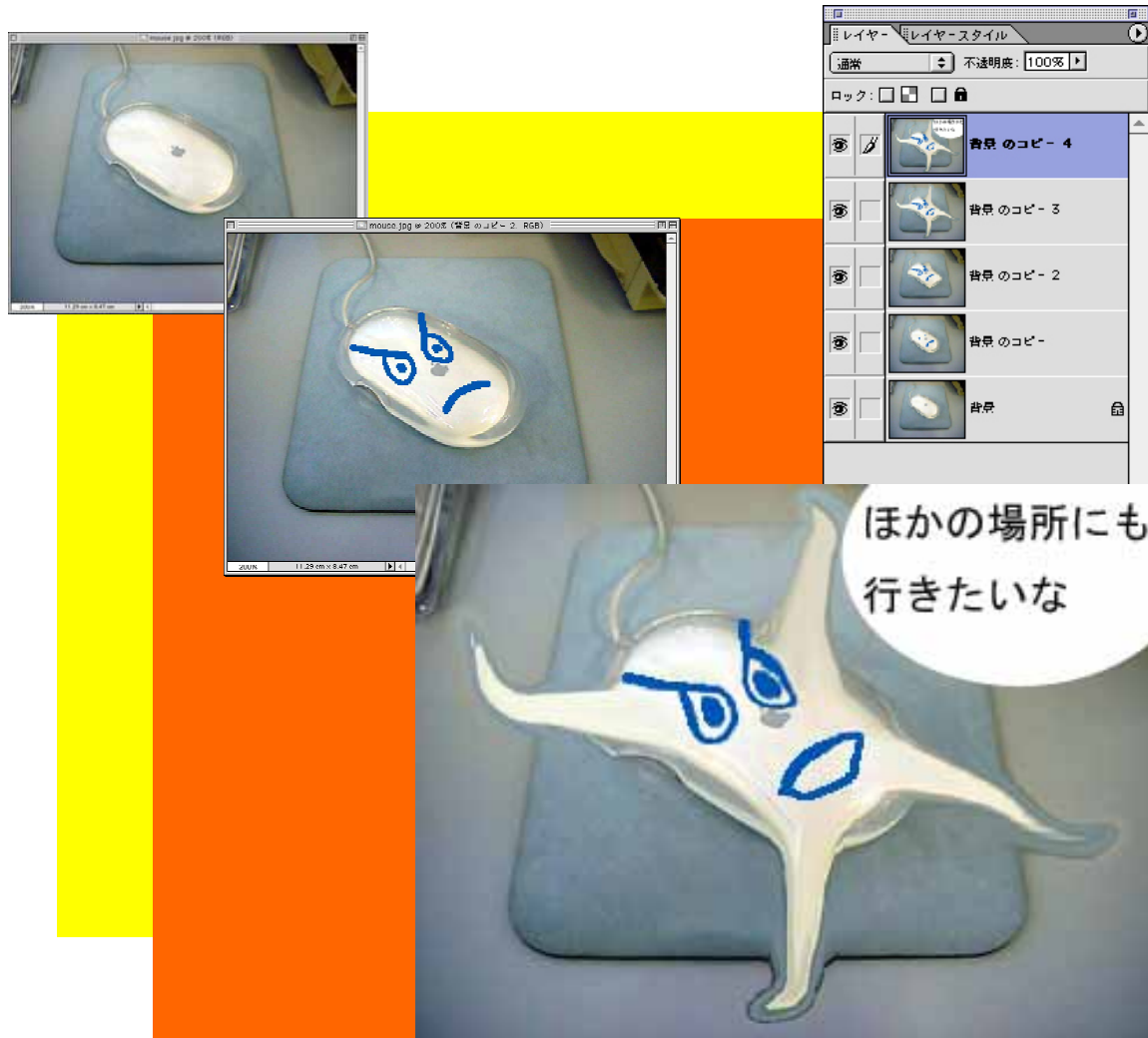


「
の気持ち」編

身の回りの「物」の気持ちを想像したアニメーションを作ってみましょう。

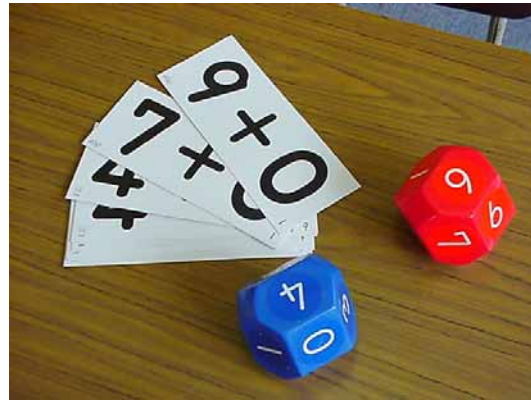
- 1 , 身の回りの「物」の写真を撮影する
- 2 , 線を入れたり変形させたりして , 表情をつける
- 3 , 最後にセリフを入れて , 気持ちを表現する
- 4 , 5 つ程度のレイヤーにまとめる
- 5 , アニメーション形式で保存する

1 , 撮影する

身の回りの「物」の気持ちを想像しながら、デジカメで撮影してみましょう。
何枚か撮影して、気に入ったものを1枚選びます。



自然の物や風景など

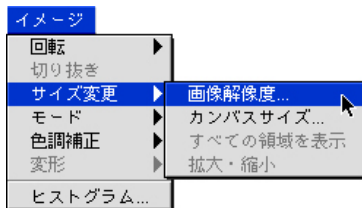


文房具や機械，乗り物など

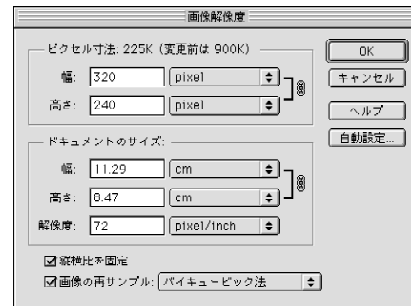
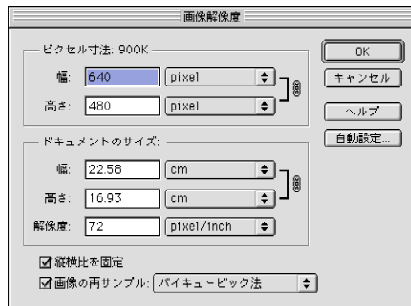
2 , 画像を開いて解像度を変える

「Adobe Photoshop Elements (フォトショップ・エレメンツ)」で撮影した
写真を開きます。

次に「イメージ」メニューから
「サイズ変更」「画像解像度」を
選びます。

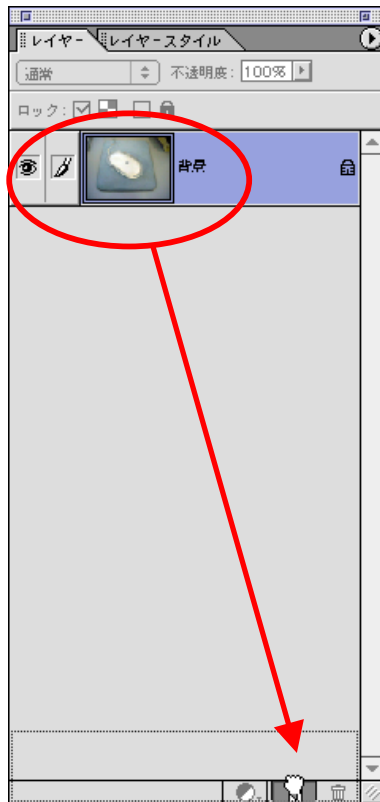


「ピクセル寸法」のところの数字を、「幅」を 320pixel に、「高さ」を 240pixel
にします。



3 , レイヤーを増やす

解像度を変えると、写真が小さくなりますので、「ビュー」メニューから「ズームイン」を選んで、大きく表示しておきます。



次にレイヤーをふやします。

レイヤーというのは、「重なった絵」のことです。

レイヤーウインドウをひらいて、元の写真を一番下の段にある、「右側 2 番目のマーク」にドラッグしてみましょう。

ぐっとつかんで、このマークに重ねる。

そうすると、元の絵と同じものが上に重なりました。

つまり、2 枚の写真が重なったことになります。このようなものをレイヤーといいます。

左のある「目玉」のマークをクリックすることで、隠したり、表示させたりすることもできます。

レイヤーは、さらに増やしていくことができます。もしも、気に入らないレイヤーを消したいときはそのレイヤーを、つかんで、一番右下の「ごみ箱」のマークに重ねると消すことができます。



ごみ箱に重ねると消すことができる。

3 , 線を入れる

左側にあるメニューから鉛筆ツールやブラシツール、エアブラシツールなどを使って、線を入れたりしていきます。「物」の表情を表せるようにすると楽しいでしょう。



2 番目のレイヤー



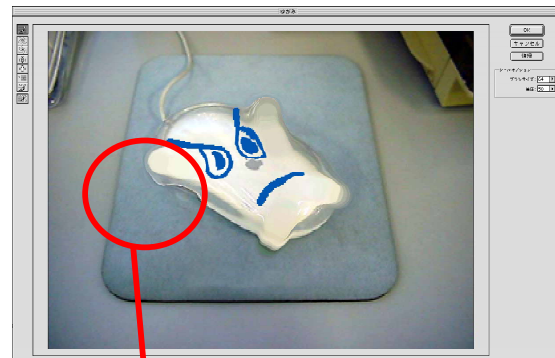
3 番目のレイヤー

4 , 変形させる

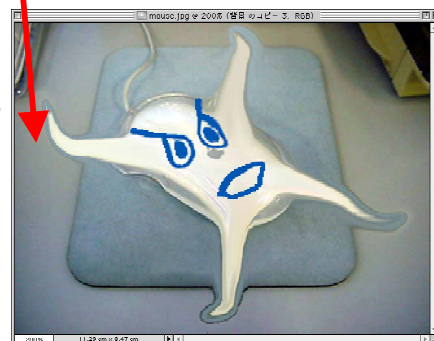
一番上のメニューのフィルターウィンドウの「変形」を選びます。



その中の「ゆがみ」を選ぶと、写真の中の形を変えることができます。



変形させたいところを
ぐっとつまんでひっぱります。



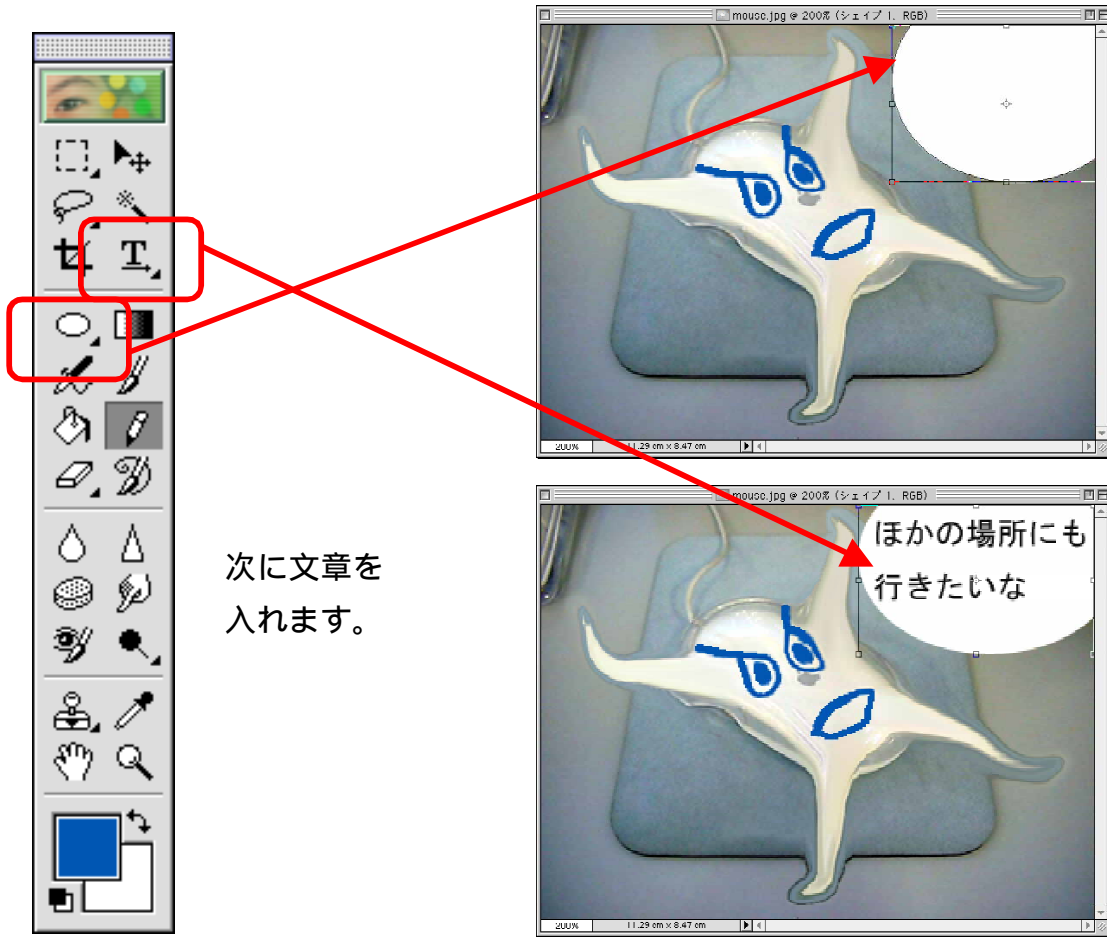
4 番目のレイヤー

ただし、きょくたんに変形させると元の写真がわからなくなって、だめです。

「気持ち」を表現するために、一部を変形させることがポイントです。

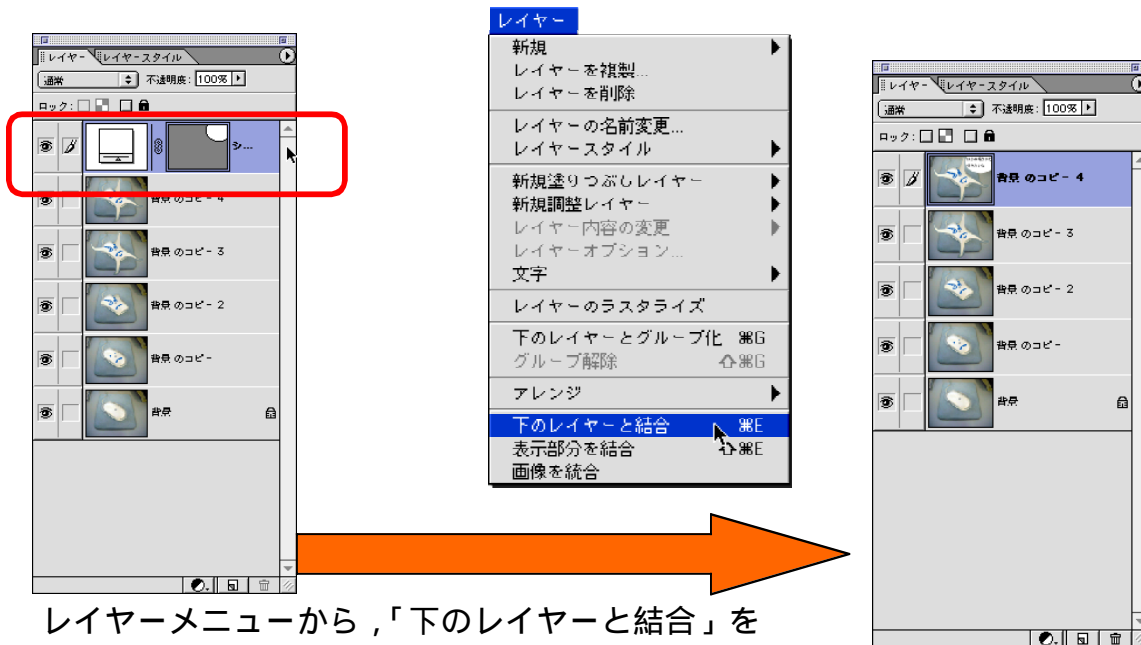
5 , セリフの文字を入れる

最後のレイヤーでは , 文字を入れます。まず , ふきだしの形を作ります。



次に文章を入れます。

こうすると , 6 番目 , 7 番目のレイヤーができることとなりますので ,



レイヤーメニューから , 「下のレイヤーと結合」を選んで , 最終的には5つのレイヤーにしてしまいます。

6 , アニメーション形式で保存する

「ファイル」メニューから、「web用に保存」を選びます。

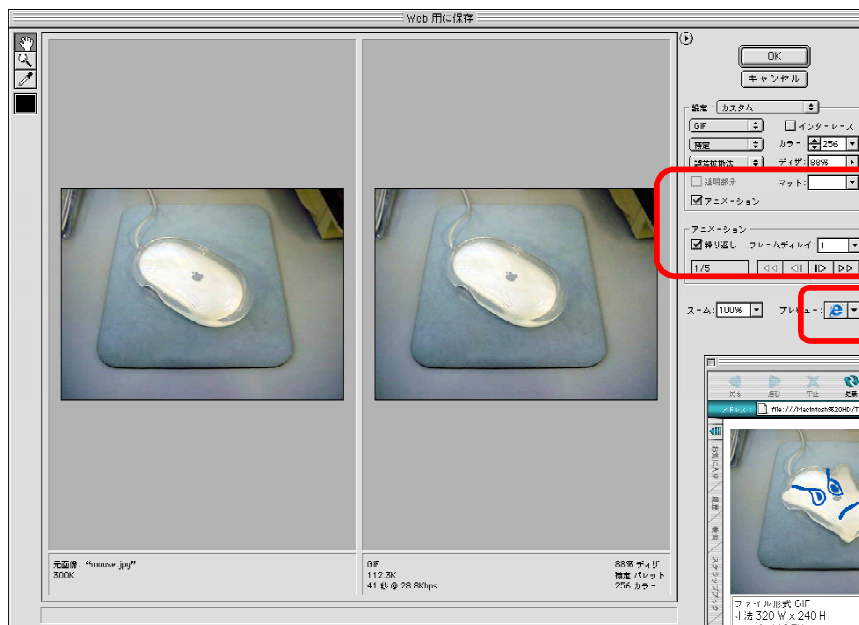
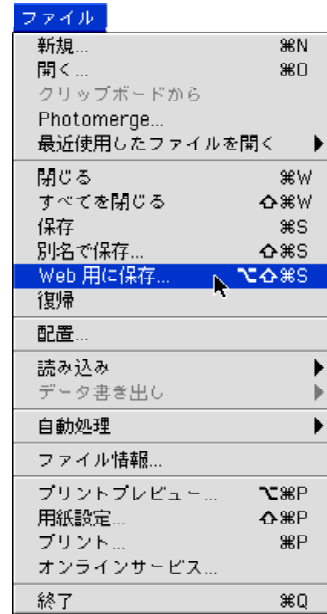
下のような画面が出ますので、
設定を「カスタム」

「GIF」としておきます。

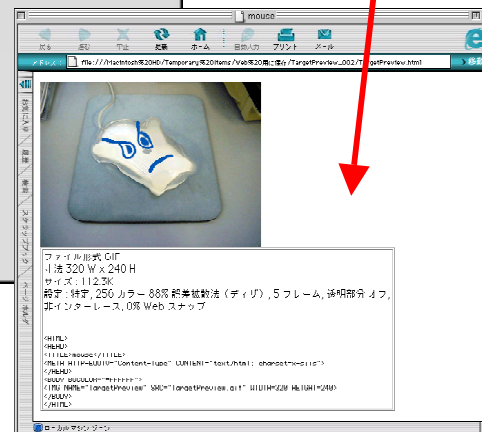
さらに、「アニメーション」のところを、
チェックしておきましょう。

アニメーションのわくの中は通常、「繰り返し」に
チェックを入れ、フレームディレイ（1枚あたりの
秒数）は「1」にしておきます。

プレビューをクリックすると、インターネット・エクス
プローラが立ちあがって、完成状態を確認できます。



「e」のアイコン
をクリックする
と、できあがり
わかります。



最後に名前をつけて保存すれば完成です。



ただし、必ず、半角英数文字で入れます。
漢字やひらがな、カタカナは
使えませんので注意しましょう。